

科目名	森林科学		学年	類型・コース	単位数
			3年	総合選択 E2・農業(生物と環境)	2単位
学習の目標	実践的、体験的な楽学習を通して森林の構造や機能並びに保全技術などを学び、知識、技術を身につける。				
教科書 副教材	主たる教材：森林科学（文部科学省） 副教材：なし				
評価	評価法	座学、実習の取り組み、考査・提出物を総合的に評価します。			
	評価観点の趣旨	a	知識・技術	森林の構造や機能を科学的に理解し、持続可能な森林の造成や管理に必要な知識と技能が身についている。	
		b	思考・判断・表現	森林の課題について考え、解決する手段を考えることができる。	
		c	主体的に学習に取り組む態度	授業や実習に前向きに取り組む、行動することができる。また、他者と協力し課題解決に向けて取り組むことができる。	
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。					

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法			
					a	b	c	
1 学期	4月	6	森林の定義と分類	森林の定義やタイプ分けについて学習する。	考査・提出物の内容	容	考査・振り返りシートの内容	取り組み姿勢・振り返りシートの内容
	5月	8	樹木の特性	樹木の各部の名称や特徴について学習する。				
	6月	8	森林の立地環境	森林の様々な環境因子について学習する。				
	7月	4	森林生態系の構造	森林の生態系やその相互関係について学習する。				
夏休み								
2 学期	9月	8	森林植生遷移と森林の発達段階	植生の遷移や発達段階について学習する。	考査・提出物の内容	容	考査・振り返りシートの内容	取り組み姿勢・振り返りシートの内容
	10月	8	森林の多面的機能	森林の持つ多面的機能や環境保全機能について学習する。				
	11月	8	生産林の施工技術	生産林の施工技術について学習する。				
	12月	4	環境林の管理技術	環境林の管理技術について学習する。				
冬休み								
3 学期	1月	6	森林の健全性を維持するための管理技術	森林の健全性を維持するための管理について学習する。	考査・提出物の内容	トの内容	考査・振り返りシートの内容	取り組み姿勢・振り返りシートの内容
	2月							
	3月							

担当者からのメッセージ（学習方法など）
忘れ物をしないこと、提出物の起源は必ず守り、自ら学ぶ意識を持って主体的に取り組むようにしてください。わからないことがあれば質問してください。